令和 4 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番	号	1591200132			
法人名		㈱アサヒゴーナイ			
事業所名	3	グループホームたばたまちひかり苑			
所在地		〒958-0854 村上市田端町8番65号			
自己評価作	成日	令和5年2月8日	評価結果市町村受理日		

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1591200132-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会				
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2				
訪問調査日	令和5年3月28日				

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームたばたまちひかり苑では、ご利用者が当苑を慣れ親しんだご自宅であるかのように、安心して穏やかな気持ちで生活が送れるような支援を心掛けております。そして、その先におとずれる終末期にも動じず、ご家族、連携医、その他の連携して下さる医療機関にご協力を頂きながら、ご利用者が安心して最期まで過ごせるグループホームであり続けるように取り組んでおります。何より、足元の日々の介護に対する姿勢においては、ご家族と私たち職員が共に協力しながらご本人を支える立場であることを理解し、「自分や自分の大切な家族、大切な人たちがされて嫌だと思うことはしない」という根本的信念のもとに照らし合わせ、さりげなくもしっかりとした力強く、それでいて家族の温もりのあるケア、支援を提供できるように努めております。昨年と同様で今年度も、コロナ禍にて大切なご家族との面会すら自粛せざるを得ない状況であり、地域との関わりにおいても薄くなっているように感じますが、本来、気軽で親しみのある垣根のない場所ですので、コロナ対応の終息の後、日常的に交流できる日々を心待ちにしております。

〇心温まるアットホームな雰囲気の事業所

事業所は、駅からすぐ近くの住宅街にあり、施設とは感じないような外観である。敷地内の入口の所に畑があり、職員が丁寧に手入れをしている。畑で育てた野菜を利用者と収穫し秋には芋煮会を行うなど家庭的な環境となっている。施設の中に入ると木の温もりを感じられ心が温かくなる雰囲気となっている。第二の家として利用者に居心地の良い環境を提供していることが伝わってくる。

〇地域との協力体制

好意的に協力をしてくれる交番の方をはじめ、地域の医療との連携もとれており施設の行事や利用者のために支えてくれている地域住民がいることが強みである。コロナ禍で地域の方を招いての交流ができていないが、施設前の住民の方や美容室など繋がり続けている地域の方もいる。特に毎年クリスマスの時期になると施設前の住民の方がイルミネーションで利用者を楽しませてくれている。

〇居心地良い生活空間つくりとあたたかな支援

管理者や職員・事業所全体で利用者自身のペースで過ごせるよう様々な形で支援がされている。事業所全体のゆったりした心地良い雰囲気が、利用者の明るい表情や動作から見えてくる。テーブルでの談笑や毎日の食事やおやつつくりの準備のために、利用者が出来ることへの参加のお願いや、調理師の資格持つ職員の食事やおやつ、飲み物など、利用者が希望する季節やなじみ深く、懐かしい食事作り等々が利用者が参加した形で実現している。利用者の食事の美味しいとの声を聞き、家族の面会時、一緒に食事が出来るように、家族にも提供するサービス(材料費で)など、利用者と家族が共に楽しめるよう工夫したり、清潔な環境つくりと整備へ職員を配置するなど、利用者が居心地よく生活するために、管理者は、職員の意見に耳を傾け働き方の工夫しながら支援をしている。また、日常の生活の中でさり気なく、様々な職員の働き方や体制の工夫、地域の方との共生を大切に取り組んでいる。